

青木義脩・著

紀州鷹場

埼玉県南にあつた紀伊徳川家の鷹場



目次

発刊に寄せて NPO法人野外調査研究所理事長 吉川國男／5
はじめに／14

- 1 鷹狩りと鷹場／17
- 2 徳川家康の鷹狩り／19
- 3 公儀鷹場の制度／21
- 4 儀礼としての鷹場・鷹狩り／24
- 5 御三家鷹場拝領と紀州鷹場／26
- 6 鳥見任命／28
- 7 初期の紀州藩主の鷹狩り／34
- 8 初期の紀州鷹場の規制／36
- 9 徳川綱吉による鷹場中断と吉宗による鷹場再開／39
- 10 鷹場再拝領と再開紀州鷹場の領域／40
- 11 鳥見／46
- 12 鷹場判鑑と鷹場定杭／53
- 13 藩主の鷹狩り／57
- 14 鷹場法度証文と田船証文／63
- 15 諸規制とその履行／79
- 16 文政の改革と鷹場取締り／86
- 17 献上品／91
- 18 鷺藪／94
- 19 鷹場廃止／108

(付編)

- 公儀鷹場／111
- 尾張鷹場／114
- 水戸鷹場／116
- 紀州本国鷹場／117
- 會田家文書の中の鷹場／118
- おわりに／120

(参考文献)／123